

# ガラス表面応力計

model: F S M-6000IR

本体標準価格 Standard ¥2,600,000  
Premium ¥2,900,000

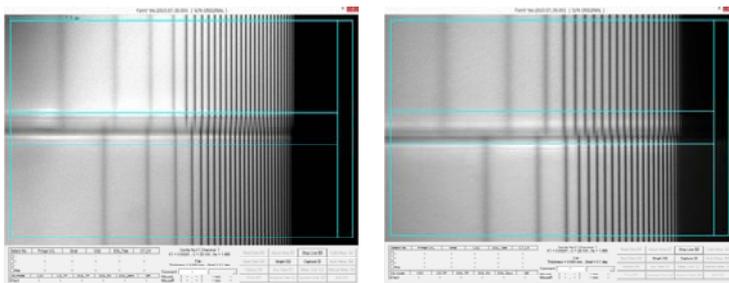
120um以上のDOLの測定に便利

## 強化ガラスの表面応力測定装置

本製品は、ガラスの表面に沿って光を伝搬させ、光弾性技術により表面の応力やその深さを測定するものです。

特に、化学強化ガラスの測定は本製品が唯一の表面応力測定装置です。

赤外光を使用する事で、可視光では測定が困難な、深い応力層を持つ2段強化ガラスが測定可能になりました。



測定波長: 596nm

測定波長: 790nm

縞本数が多いと間隔が詰まり、正確なデータが得られません。

赤外光を使用すると縞本数が減り、間隔が広がる事でより正確なデータが得られます。

### 特徴

- 非破壊測定
- PCIによる自動測定とデータ保存
- 校正用標準器使用で機差は最小限
- 1段強化ガラス、及び2段強化ガラスも測定可
- 断面応力分布のグラフ表示
- 光源に赤外光を使用
- ソフトウェア(FsmV)は2種類(Standard, Premium)から選択可 (機能の詳細は別カタログに掲載)

### オプション

- ガラス板厚の自動測定(厚み測定機能)
- 浸液供給装置 オートディスペンサー  
別売装置が必要(各カタログ参照)

### 仕 様

測定範囲	: 0-1000Mpa	測定精度	: ±20Mpa
応力層深さ	: 10-200 μm (条件により上限値は変化)	光源	: 専用LED 790±10nm
測定対象	: 化学強化ガラス、物理強化ガラス	測定形状	: 平面 10×10mm以上
PC	: 専用(OS、専用ソフト インストール済み)	OS	: Windows 10
重量	: 14kg(本体)、6kg(PC)、3kg(モニター)	ソフトウェア	: FsmV Standard/Premium
寸法	: 280*600*220mm(本体)、290*93*292mm(PC)、512*51*304(モニター)		

有限会社 折原製作所

〒170-0013 東京都豊島区東池袋5-47-15

TEL 03-3985-9531 FAX 03-3985-9532

http://www.ori-hara-ss.co.jp e-mail ori-hara@ori-hara-ss.co.jp